

平成22年1月1日

第37号

財団法人
川崎市シルバー人材センター
川崎市川崎区堤根34-19
TEL 044-222-6886
FAX 044-221-8516

シルバー かわさき

<http://www.sjc.ne.jp/kawasaki/>

安全標語「安全はよく見て 良く聴き 確かめて」 大場 兼三郎 南部会員



年頭のごあいさつ

川崎市長 阿部 孝夫

あけましておめでとうございます。
新年を迎え、皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げますとともに、今年一年が明るい話題の多い、良い年になりますよう願っております。

私は昨年十月の市長選挙において、三度市民の皆様から信託

をいただき、川崎市長としての重責を担わせていただくことになりました。
今年、羽田空港の国際化や横須賀線武蔵小杉新駅の開業など川崎のポテンシャルが、ますます高まりをみせます。さらに、川崎フロンタールをはじめとしたスポーツや、音楽・芸術など本市の活力と魅力が一層輝きを放つ年となることを期待したいと思います。皆様とともに、愛着と誇りの持てるまちづくりを進めてまいります。

現在、財団法人川崎市シルバー人材セン

ターは、会員数及び業績も順調に推移し、高齢者に就業機会を提供する組織として本市にとっては大変重要な存在となっております。今年、貴センターにとって、設立三十周年という輝かしい記念の年でもあると伺っております。会員各位にはこれを機に「シルバー世代」の代表として一層の御活躍を期待いたします。

また、社会経済状況の変化が激しいこの時代において、的確な行財政運営を行い、将来にわたって



虎 小林信寿会員(作) / 書 高木かほる会員

持続可能な、安心して暮らせる魅力的なまちづくりを進めることが大切であると考えています。

引き続き、「行財政改革の断行」や「新総合計画の着実な推進」、「自治基本条例に基づく市民本位のまちづくり」を3本柱に市政運営を進めながら、市民の皆様が住んでいてよかったと思えるまちづくりに取り組みます。

その実現に向けて、①医療や福祉、子育てや教育など、人が人を支え、大切な命を尊び育む「人間都市」づくり、②暮らしの安全安心や生活環境の快適性の確保に取り組む「安心快適都市」づくり、③地球温暖化対策を進めるとともに、環境、ライフサイエンス分野の研究開発や福祉産業といった産業を育成するなど、国際社会に貢献し、持続的に発展していく「元氣都市」づくり、④中小企業支援や、商店街、農業の振興、雇用の確保などに取り組む「安定持続都市」づくり、⑤地域の資源など特徴と強みを活かした魅力が輝く「オンリーワン都市」づくりを進めてまいります。

魅力が輝き、活力にあふれる日本一の都市づくりを見据え、「新たな飛躍」をめざして、これらの取り組みに全力を傾注してまいりますので、皆様の御協力をお願いいたします。

会員皆様の御健勝と御多幸、そして財団法人川崎市シルバー人材センターの発展を御祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



年頭に当たって

理事長 田島俊明

新年明けましておめでとう
ございます。

会員並びに関係各位の皆様には、新年を迎えられ、心よりお慶び申し上げます。

さて昨年は、政権交代など変革の時代でしたが、世界同時不況の影響を受け、我が国も労働環境も含め大変厳しい経済情勢が続いています。

そのような中で当センターは、会員数・契約金額ともに順調な伸びを維持してまいりました。特に会員数の増加は昨年比べて20%を超えている状況であり、これは会員をはじめ市民の皆様が当センターに寄せる期待の表れと強く感じる次第でございます。

また、当センターでは会員の自主性を活かす取り組みの一環として、各種委員会に委員として運営に参画していただいておりますが、今後とも、車の両輪として事業運営への御参加、御協力をお願いいたします。

今後、昨年十一月に新政権のもとで行われた事業仕分けに加え、新公益法人移行など、シルバー人材センターを取り巻く環境は、大きく変化することが予想されますので、役員員一丸となり、心構えも新たに、積極的に課題解決に取り組む所存でございます。

本年は、当センターが創設されて以来、30周年という大きな節目を迎えます。「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、会員の自主性を活かし、組織体制の強化、会員増強、そして受注拡大と努力してまいりますので、会員の皆様方ならびに関係各位の更なる御支援、御協力をお願いいたします。

皆様の御健勝と御多幸を、心からお祈り申し上げます。

会員表彰受賞者決まる

長年にわたり「自主・自立・共働・共助」の理念に基づき、会員の模範となる活動をした方々に対し、表彰を行うことになっていきます。

今年度は、次の方々の受賞が決まりました。表彰式は、平成22年1月21日(木)に当センター本部2階会議室で行われます。

●受賞者氏名(敬称略)

南部事務所

浅香 利夫
吉田 健一

中部事務所

細田 明浩

北部事務所

池上 勁雄
福田 捨雄
土田 公男
長谷 口公
大谷 谷口
伊藤 本清
千原 知恵
溝呂木 悦三
足利 宅三



会員技能講習会実施報告

調理講習会

平成21年9月30日開催
開催場所 てくのかわさき
受講者数 20人

地域の健康づくりなどを推進している「元気な高津をつくる会」の皆様を講師に招き、衛生・減塩・栄養バランス・食事制限を受けている方への配慮等について調理実習を行いました。
また、介護予防・低栄養予防について講義・健康体操を行いました。



「受講者の感想」

調理講習会に参加して、講師の先生が私たちを引き付けるようで、明るく、分かりやすく、説明が大変良かったです。グループに分かれて、男性もエプロン姿で溶け込んで女性と仲良く調理しました。

私は、「ひじき豆腐・みそだれ」をグループの方々で作りました。材料は手軽に揃えられそうな品でした。時間も程良く出来上がり、お皿

に盛り付けて、他のグループの方々の作った料理と交換して、少しずついただき、皆で笑顔でした。

この調理講習会は2回目の参加でした。多くの方々に参加してほしいと思います。

小堀公子会員

交通安全講習会・接遇研修会

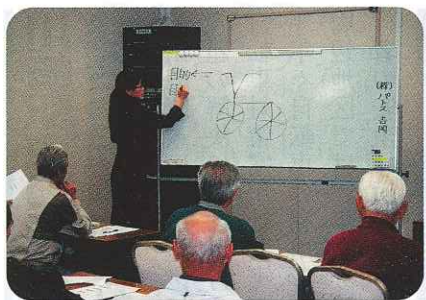
平成21年12月3日開催
開催場所 エポックなかはら
受講者数 28人

駐輪場管理業務と放置自転車対策業務就業会員を対象に交通安全講習会と接遇研修会を実施しました。



交通安全講習会では、神奈川県交通安全対策課から安全指導員を招き、歩行者・自転車・自動車の各視点による危険予知や高齢による注意点を確認しました。

引き続き、接遇研修



会では、(株)パトスの講師を招き、市民や利用者とのトラブルが多い仕事であることを踏まえ、身だしなみ・言葉づかい・挨拶等を学習し、トラブル事例のロールプレイングを行い、対応方法について会員同士で議論を交わしました。

基本清掃講習会

平成21年12月17日開催
開催場所 てくのかわさき
受講者数 19人

NPO法人施設運営管理センターの皆様を講師に招き、マンションや事業所内清掃・家事援助サービスなどにおける基本的な清掃技術について講義と実習を行いました。また、インフルエンザの予防法や安全衛生についての講義も併せて実施しました。

受講者から「箒・雑巾・モップなどの使い方について、効率的で効果的な清掃が学習できた」「トイレ清掃について、実物を分解して説明したことで、汚れの仕組みが理解できた」「清掃の基本を理解することで、普段何気なく掃除していたことが、実はきれいにしているのではなく、逆に汚れていたことが分かった」「講師のお話から、いつも笑顔を絶やさず、清掃することが大切だと実感できた」など、普段の仕事や生活で役に立つことが多かったと好評でした。



調理講習会のお知らせ(募集)

家事援助を行う際、「対象となる若い世代から高齢者への食事の配慮の仕方」「衛生面の注意点」「調理の工夫」を学習し、実践に活かすことを目的とした講習会を実施します。奮って御参加ください。

日時 平成22年3月11日(木)

午前9時30分～午後4時

会場 てくのかわさき 5階調理実習室
高津区溝口1-6-10

JR武蔵溝ノ口駅下車徒歩約5分
※車での来場は御遠慮願います。

募集人員 24名

受講料 無料

(ただし食材費800円は受講者負担)

申込み方法

往復ハガキに、①講習会名②氏名③住所④年齢⑤会員番号(既に会員登録している場合)⑥電話番号を記入の上、左記宛にお申込みください。応募者多数の場合は抽選となります。

〒210-0026

川崎市川崎区堤根34-19

(財)川崎市シルバー人材センター

事業企画課

川崎駅東口周辺地区 総合自転車対策社会実験について

川崎駅東口周辺地区における自転車に関する課題の解決に向け11月7日から20日まで川崎市自転車対策室が社会実験を行いました。

年々自転車の利用者が増え、特に川崎駅東口周辺地区では、歩道等に放置自転車が溢れ、歩行者の安全な通行の妨げや、都市景観の悪化など大きな社会問題となりました。

当センターでも、1日約40名、延べ560名の会員が市民ボランティアの方々と一緒に、社会実験に協力いたしました。

この社会実験を通して得られた、データを詳細分析して、新たな自転車対策の施策構築に役立てるとのことです。

「会員登録手数料」制度の 導入について

当センターの事業実績は、毎年、順調に伸びておりますが、今日の、厳しい経済不況や雇用情勢の悪化により、このままの事業実績を維持して行くのは難しいことが予測されます。また、国等の補助金削減もあり事業運営に支障が生じてくる可能性もあることから、センターでは、財政基盤の強化の一つとして、平成22年4月1日より新規登録会員から「会員登録手数料」制度を導入いたします。

この制度は、会員の登録にあたり要する費用について受益者負担の原則を導入し、費用の実費相当分を新規会員から徴収するものです。

現在、登録している会員の皆様には、直接には関係がございませんが、新制度導入にあたりお知らせいたします。

今後、センター事業の安定した運営に努めますので、御理解と御協力をお願いいたします。

広 告

全国31か所のリゾートホテル
お届けするのは、
こころ豊かな時間です。



Daiwa House Group

川崎市シルバー人材センター会員様
保養所契約施設(1泊朝食付)
お得にリゾートをお楽しみ下さい
大和リゾート(株) 横浜営業所
横浜市戸塚区品濃町549番2
Tel. 045-825-6082 担当:北浦

契約保養所のパンフレットは各事務所に置いてありますのでご覧ください。

川崎市アートセンターに 会員を訪ねて



芸術を創り、育て、楽しむ Kawasaki Art Center

芸術のまちのコアセンター

平成19年10月、「しんゆり・芸術のまち」のシンボルとなるコアセンターとして、新しい芸術文化拠点が誕生しました。それが川崎市アートセンターです。

小田急線・新百合ヶ丘駅北口から徒歩3分のところに位置し、ガラス張りのエントランスが特徴的な、3階建の建物です。



映像ディレクター：野々川千恵子さん

「映画は総合芸術。アルテリオ映像館は映画を観る、知る、つくる、感じるミニシアターです。」

芸術は感動である

当センター、日本映画学校、昭和音楽大学のトップ層は、「芸術は感動である。」との共通認識の下、交流と連携を深めています。

芸術文化の創造と発信交流を促進するとともに、鑑賞の機会を提供し、子供から大人まで市民の芸術文化の発展に寄与することをめざしています。

小劇場、映像館など多様な施設

「芸術を創り、育て、楽しむ」センターとして「アルテリオ小劇場」、「アルテリオ映像館」、「コラボレーションスペース」などの多様な施設を備えています。

アルテリオとは、イタリア語で芸術を意味する「アルテ」と、スペイン語で百合を意味する「リリオ」を合わせた造語です。

映画監督・今村昌平氏のトロフィー

2階のメインエントランスには、新百合ヶ丘

駅前にある、日本映画学校の創始者・今村昌平監督が、カンヌ国際映画祭で、二度もグランプリを受賞されたときのトロフィーが、展示されています。

仕事を楽しむ六名の会員

この恵まれた環境で、六名の会員が、映画の月刊紙「アルテリオ・シネマニュース」・チラシなどの封入作業をし、「和気あいあい、仕事熱心で助かっています。」(担当者・戸村さん談) 訪問当日、3名の方が、3階のカフェに集まって、「仕事楽しく、ずっと続けたい。」と語り、趣味、嗜好も披露していただきました。あとの3名は、残念ながら就業日が異なり、会うことができませんでした。出席者は、左から長久保美智、清水恵子、松原登志子の皆さん。

(取材) 会員編集委員・杉本 晃



長久保さんは散歩・果物・コーヒーが好きです。清水さんは絵(ちぎり絵、水彩、絵手紙)が趣味。シチュー・ビールを嗜み、スポーツジムで鍛えています。松原さんの趣味は旅行。果物が好物。この仕事で映画に興味を持つようになりました。

会員活動

かわさきFM「GOGOシニア」
「いきいき情報」に生出演

佐野 愛子 会員

11月から「かわさきFM」で始まった新コーナー「GOGOシニアいきいき情報」に南部事務所 佐野愛子会員が生出演しました。地域で活躍するシニア世代の市民が地域活動にかかわるきっかけやシニアライフについて語る番組です。

10月22日(木)午前10時15分、中原区の小杉タワープレイス内のスタジオで番組はスタートしました。普通は、録音を希望するケースが多い中で、より緊張を強いられるぶっつけ本番、堂々たる佐野会員は、関西出身イケ面の達(ダテ)DJとの絶妙の掛け合いで、あつという間の15



分間でした。

佐野会員のインタビューでは、「60歳になるまで待っていて登録し、仕事を5月に始めたが、会員になって本当に良かった」、「子育て支援では、保育士になるのがこどもの時からの夢で、今、やっと花開いた感じ」、「お客様に満足いただくため、体力の維持と健康管理に細心の注意を払っています」が、とりわけ印象に残りました。番組の最後に、佐野会員のリクエスト曲が流れました。井上陽水の「少年時代」です。佐野会員の大好きな曲とのこと。インタビューをやり終えた充実感にひたっていた佐野会員が素敵でした。

「シルバーフェスタ」で
パフォーマンス

原三恵子 会員

11月8日(日)川崎地下街アゼリアで「川崎市老人クラブ連合会」主催・「シルバー人材センター」後援の「シルバーフェスタ」が盛大に開催されました。会場は、移動水族館や輪投げ・おはじき・紙芝居など子ども達も楽しめる(交流広場)、そして、市内各区の腕自慢・声自慢の高齢者が日頃の練習の成果を発表する場として「舞台」が設けられ、終日、多くの老若男女で賑わいました。

舞台では、コーラスや民謡踊りなどが次々と披露されましたが、ひととき異彩を放つパフォーマーとして、我が「原三恵子」会員が2人の仲間とともに、ピエロの衣装に身を包み舞台

に立ちました。

200人程の観衆を前に少し緊張気味の原会員、軽音楽グループ「ザ・のんべーず」のバック演奏にも乗り、15分間のパントマイムを熱演して、多くの観衆から温かい拍手を浴びました。演技終了後は、風船アートを子ども達にプレゼントするなど、大いにシルバー人材センターのPRに務めました。

原会員談「演技中はドキドキでしたが、終了後は笑顔が良かったよ！の声に、喜びと幸せをいただきました。いつでもどこでも「I can do it!」これからも保育園業務頑張るぞ！」



広告



表現することの大切さを
私たちは考えています。

プロフェッショナルDTP
株式会社 アサヒプリンティング
【営業部】〒212-0023
川崎市幸区戸手本町1-7-1
TEL(044)742-8812

会員投稿

さつきで楽しむシルバー人生

朝倉 止会員



「武蔵小杉駅エスカレーター管理業務」に汗を流している南部の朝倉です。就業日と休日が程良く、趣味の「さつき」と両立させ、健康で楽しい日々を過ごしています。

「さつき」は、花で良し、盆栽で良し、と言われる日本特有の植物です。私の所属する川崎さつき会は、年2回川崎市役所ロビーで展示会を開催して、日頃の丹精込めた作品を出品し、市民の皆様楽しんでいただいています。

手前味噌になるかもしれませんが、「色」、「形」、「花柄」とどれをとっても、「さつき」に優る花はないと思っています。川崎さつき会の会員は、定年後の余暇を利用した第2の人生を楽しむ者の集まりですが、私は、シルバー人材センターにも同様の考えをもって仕事を楽しんでいきます。「さつき」に限りません。シルバー人材センターでも何か趣味の集まりができればいいですね！

マンション清掃作業について

武田浩一会員

シルバー人材センターから2ヶ所のマンション清掃を紹介され、私の老後生活に活路を与えていただき最大の努力をもって行っております。

清掃作業内容を説明しますと2ヶ所のうち宿河原駅近くのマンションは毎週月・水・金曜日の午前8時から午前10時の就業でマンション外回りの清掃と共用通路の清掃を行います。ゴミ集積倉庫内は整理と清掃を行いますが、問題はゴミ集積倉庫の整理で、資源ゴミの分別がされてなく、一緒になっているためその分別に手間がかかります。

決められた就業時間内の業務完了は難しく多少時間を過ぎてしまうのが現状です。

もう一か所は、同じく宿河原のマンションで、毎週月曜日の午後1時から午後4時の就業です。一つ目のマンションと作業は同じですが、4階建ての各階共用通路の床拭きが違うところで、その為作業時間が1時間多く設定されています。いずれの作業も自己責任で完全とはいかないまでも遂行するための努力をしております。仕事があることが自己の健康に役立っていることが健康診断の際、医師に認められ喜んでおります。



たくさんの作品を応募いただきましてありがとうございました。お1人で複数の写真を応募していただいた方もおられましたが、紙面の都合から、会報編集委員会で選定させていただきましたので御了承ください。



「阿波おどり」

鈴木 観 会員

会員作品ひろば



「アイスバーグ」

伊藤 武夫 会員

事務所だより

★南部事務所

☎222-1550

◎事務所安全・適正就業会議

平成21年度第1回事務所安全・適正就業対策会議が対策員3名及び事務局2名の出席のもと開催され、今年度の南部事務所の安全・適正就業の実施計画について検討を行いました。

特に重点項目となっている「就業現場の巡回・指導について」、「安全器具、機材の点検と使用の徹底について」、「就業途上における交通安全意識の高揚について」、この3点の項目を中心にどのように取り組んでいくかを協議いたしました。



◎幸区民祭

平成21年10月18日(日)



◎ボランティア清掃

平成21年9月27日(日)

穏やかな晴天のもと、幸区役所敷地内にて、会員6名と職員3名で当センターの活動を広めるため、ポケットティッシュ・チラシを市民の方に配りました。現在の社会状況を反映して、シルバー人材センターでの就業に関心を示す中高年の方々が多く見受けられました。



参加者12名
まだ夏の暑さの残る中、川崎市内統一美化運動に合わせ、JR川崎駅東口周辺のボランティア清掃とタバコの吸い殻拾いに参加しました。

◎「強い絆の宝寿会」による忘年の宴

平成21年12月18日(金) 参加者40名

本年も会員相互の親睦を図る南部地区「宝寿会」主催の忘年会が、暮れの宴会で賑わう川崎仲見世通りの「赤桃飯店」で開かれました。今年も、新顔の会員を始め、班別グループでの参加者も多く、忘年の宴に華を添えていただき、

◎器材運搬ができる植木作業会員募集

中部事務所では、植木作業を希望する人材を募集しています。現在26名の会員が、グループ体制で、植木作業に従事しています。受注は、高津区及び宮前区全域の個人宅が主で、まだ潜在的な需要がある仕事です。

今年度から、会員自身による器材運搬に切り替わりましたが、器材運搬ができる会員が不足しています。

次の要件を満たし、植木作業に従事することを希望する方は、中部事務所までご連絡ください。
①2メートルの脚立、3メートルの三脚を運搬で

★中部事務所

☎222-5031



来年度のシルバ1人材の活躍に、側面からお手伝いできることに感謝します。今回はカラオケ使用の影響も強く、例年になく盛り上がり、所定の時間を超過しましたが、全員笑顔のうちに閉会。新しき年も、健康で幸ある歳を迎えられますことを祈ります。
報告者 新明國由



きる車両を所有して、運搬できること。
 ② 高津・宮前区全域の仕事が出来る機動力があること。
 ③ 年間を通じて就業ができ、枝葉片付けから取り組み、実技向上に意欲があること。
 ④ 植木班に所属し、グループの中で、センターの理念「自主・自立・共働・共助」に従うことができること。
 ⑤ センター事業発展に寄与する気持ちがあること。

◎宮前区民祭

平成21年11月8日(日)
 場所 北部市場内

今年も理事・評議員の会員4名と事務局長、所長、職員2名で宮前区民祭に参加しました。地域の受注の掘り起こしと、センター事業の普及を図る目的で、ポケット・ティッシュ約四千個と就業開拓チラシを来場の市民に配布しました。また相談ブースを開設したことから、25件の相談を受け、当初目的を達成しました。



センター事業のPRを行うため、今年もあさお区民まつりに参加しました。
 センターのポケットティッシュ・チラシを配る

◎ふわふわ・さわやか・快適な履き心地
 手作り布草履講習会のお知らせ


中部事務所会員のみなさん、身近にある綿の布を利用して、健康的で清潔なあなた独自の布草履を作ってみませんか？

日時 2月18日(木) 10時～15時
 場所 中部事務所会議室
 申込人数 会員13名(先着順)
 申込方法 往復はがき申込み(〒・住所・氏名・電話番号・会員番号を御記入ください)
 申込締切 2月8日(月)必着
 その他 作成に必要な材料は、受講者本人にて御用意いただきます。御用意いただく材料等詳細は、ハガキでお知らせします。

◎あさお区民まつり

平成21年10月11日(日)

★北部事務所
 ☎980-0131




◎除草講習会開催

平成21年10月28日(水)

除草就業希望会員を対象に白山小学校にて除草講習会を開催しました。

講師の会員から発注者宅での作業における注意事項、鎌の扱いなどの説明を受け、草刈からゴミの片づけ方までの実技講習を受講しました。

広報活動でしたが、当日は雲ひとつ無い晴天であったこともあり、昨年よりも参加者が多く、広くPRすることが出来ました。




事務局通信

平成21年中にセンターから配分金の支払い（平成20年12月～平成21年11月就業分）を受けた会員の方全員に「配分金支払証明書」を送付いたしますので、所得税の確定申告の際に使用してください。

「配分金」の所得税法上の取り扱いについては、次のとおりです。

シルバー人材センターから支払われる配分金は、所得税法上「雑所得」となり、原則的に確定申告が必要になります。

ただし、平成21年中の収入が配分金のみの場合、配分金額が103万円以下（※）の方は、税務署に確定申告する必要はありません。

なお、配分金が103万円を超える方は、扶養親族・控除対象配偶者に該当しなくなりますのでご注意ください。

また、平成21年中の収入が配分金と公的年金の場合、下の速算表で算出した公的年金の雑所得の額と、配分金から65万円を差し引いた額の合計金額が38万円以下の方（※）も、税務署へ確定申告する必要はありません。

しかし、平成21年中に配分金と公的年金以外に他の収入がある場合は、税務署に確定申告する必要があるかどうかは計算しないとわかりませんので、最寄りの税務署にお尋ねください。

（※）配分金が65万円以下の場合は配分金の額

[平成21年分公的年金等に係る所得金額の速算表]

受給者の生年月日	公的年金等の収入金額の合計額 A		公的年金等の雑所得の額
65歳未満の方 (昭和20年1月2日 以降に生まれた方)	130万円未満		A-700,000 (赤字は0)
	130万円以上	410万円未満	A×0.75 - 375,000
	410万円以上	770万円未満	A×0.85 - 785,000
	770万円以上		A×0.95 - 1,555,000
65歳以上の方 (昭和20年1月1日 以前に生まれた方)	330万円未満		A-1,200,000 (赤字は0)
	330万円以上	410万円未満	A×0.75 - 375,000
	410万円以上	770万円未満	A×0.85 - 785,000
	770万円以上		A×0.95 - 1,555,000

※税務署確定申告の必要がない場合でも、住民税の申告が必要となる場合がありますので、その際は各区役所までお問い合わせください。

問合わせ先

税金のことなら
国税庁ホームページへ!
<http://www.nta.go.jp>

※申告や相談に関するお知らせ案内などが掲載されています。

川崎南税務署 ☎ 222-7531
川崎北税務署 ☎ 852-3221
川崎西税務署 ☎ 965-4911

安全・適正就業委員

からのお知らせ

平成22年度「ヒヤリ・ハツと体験事例」と「安全標語」を募集します

仕事中や仕事先への途中で、事故に遭いそうになって「ヒヤリ」としたこと、「ハッ」としたことはありませんか？
そのときの体験談やどのような対応をしたか、また、事故を起こさないために、どのようなことに気を付けたらよいかなど、会員の皆さんの体験事例の投稿を募集します。
また、安全就業と事故防止のための「安全標語」も併せて募集します。

【応募方法】

原稿に住所・氏名・電話番号を明記のうえ、郵送、FAXまたは各事務所へ御持参ください。

【締切り】

平成22年5月31日

【宛先】

〒210-0026 川崎区堤根34-19

(財)川崎市シルバー人材センター 事業企画課

FAX 044-(221) 8516

● 選考の結果、採用された方には記念品を贈呈します。

平成22年配分金支払日一覧表

1月25日(月)
2月25日(木)
3月25日(木)
4月26日(月)
5月25日(火)
6月25日(金)
7月26日(月)
8月25日(水)
9月27日(月)
10月25日(月)
11月25日(木)
12月27日(月)

※配分金は月末で締めて翌月25日(金融機関が休日の場合は翌営業日)に、指定された口座へ支払います。